

竹

－日本の美－

令和3年(2021) 1月5日(火)～1月31日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・毎日新聞社

四季を通じて青緑を保ち、真っ直ぐに育つ竹は、清らかさや繁栄の象徴と考えられてきました。特に中国では、寒中でも緑を保つ松や、寒中に花を咲かせる梅とともに、高潔さの象徴である「歳寒三友」の一つとして愛されました。

日本では、禊など神事で用いられる一方で、竹取物語などの文学作品にも登場しました。また高い強度と柔軟性をあわせ持ち、環境によって色・姿を変える竹は、古くから現代にいたるまで、生活のなかで様々な工芸品に用いられています。また竹はしばしば絵画や工芸品のモチーフにもなっています。竹は日本人にとって最も身近な植物の一つと言えるでしょう。

本展では、竹にまつわる作品から、竹とともに育まれた日本の美意識を探ります。

[凡例]・指定欄の◎は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。

・都合により出品作品が変更となる場合がございます。

・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	指定 作品名	作者・所用者等	時代	世紀	所蔵先
一、松竹梅―歳寒三友と蓬萊―					
1	松竹梅花鳥図屏風 六曲一双	狩野永納筆 吉田家寄贈	江戸	17世紀	徳川美術館
2	礼記 十冊の内	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17世紀	蓬左文庫
3	世事百談 四冊の内	山崎美成著 尾崎久弥氏寄贈	江戸	天保14年<1843>	蓬左文庫
4	張州雑誌 百冊の内	内藤東甫編	江戸	18世紀	蓬左文庫
5	松竹図富貴長命文字螺鈿盆		明	15-16世紀	徳川美術館
6	梅竹文箔絵挽家 (「古瀬戸肩衝茶入 銘 本阿弥」附属)		明	16-17世紀	徳川美術館
7	松竹梅時絵硯箱・料紙箱		江戸	19世紀	個人蔵
8	松竹梅鶴亀文時絵短冊箱		江戸	18世紀	徳川美術館
9 ◎	松竹鶴亀文柄付白銅鏡 銘 天下一中嶋伊勢守 (「初音時絵乱箱」附属)	靈仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	江戸	寛永16年<1639>	徳川美術館
10	竹・南天に鶴亀文白銅鏡 銘 二橋伊豆守藤原吉重 附 松竹時絵鏡立・鏡架		江戸	18世紀	徳川美術館
11	松・竹に鶴図 二幅対	狩野常信筆	江戸	18世紀	徳川美術館
二、清雅なる竹					
12	日本書紀 神代巻 二冊の内		江戸	慶長14年<1609>	蓬左文庫
13	春日権現験記絵巻 模本 二十巻の内 巻一	阿波蜂須賀家伝来	江戸	19世紀	徳川美術館
14	竹取物語		江戸	17世紀	蓬左文庫
15	竹取物語図	田中訥言筆	江戸	19世紀	個人蔵
16	石清水八幡臨時祭礼図巻 三巻の内 上巻		江戸	天保7年<1836>頃	徳川美術館
17	和漢朗詠集 二巻の内 下巻	藤原公任撰 冷泉持為筆	室町	15世紀	徳川美術館
18	枕草子 四冊の内	清少納言著	江戸	17世紀	蓬左文庫
19	晋書 四十七冊の内	房玄齡撰 徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	朝鮮王朝	16世紀	蓬左文庫
20	唐墨 竹林雅致	方于魯製	明	16-17世紀	徳川美術館
21	唐詩画譜 五冊の内	徳川光友(尾張家2代)所用	明	17世紀	蓬左文庫
22	白氏文集 十冊の内	白居易撰 田安德川家伝来	明	嘉靖17年<1538>	蓬左文庫
23	遵生八牋 二十冊の内	高濂撰 弦雪居重訂	明	15-16世紀	蓬左文庫

No.	指定 作品名	作者・所有者等	時代	世紀	所蔵先
三、竹をえがく、竹をかたどる					
24	東坡全集 二十冊の内	蘇軾撰 徳川義直(尾張家初代)所用	明	15-16	蓬左文庫
25	宣和画譜(津逮秘書の内)		明	崇禎3年<1630>	蓬左文庫
26	竹譜詳録(知不足齋叢書の内)	李衍撰	清	18-19世紀	蓬左文庫
27	芥子園画伝 二編・竹譜 二十三冊の内	王概等撰 蟹江慶次郎氏寄贈	清	17-18世紀	蓬左文庫
28	墨竹図 二幅対の内 右幅		明	15-16世紀	徳川美術館
29	風竹図 三幅対の内	狩野山雪筆 吉田家寄贈	江戸	17世紀	徳川美術館
30	墨竹図扇	大窪詩佛筆 伝鴻池家伝来	江戸	19世紀	個人蔵
31	学画帖 三帖の内 下	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	19世紀	徳川美術館
32	八種画譜 竹譜 八冊の内	黄鳳池編	江戸	18世紀	蓬左文庫
33	唐墨 無款 周茂叔・竹蘭図墨		明	16-17世紀	徳川美術館
34	墨竹図	伊藤圭介筆	明治	明治23年<1890>	徳川美術館
35	梅蘭図	伊藤圭介筆	明治	明治24年<1891>	徳川美術館
36	百番謡本 百冊の内 三井寺・真盛	伝観世黒雪筆 平戸松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸	17世紀	徳川美術館
37	竹図衝立	渡辺清筆 大脇家寄贈	江戸	19世紀	徳川美術館
38	竹図赤銅鐺 銘 正次		江戸	18世紀	徳川美術館
39	竹図透赤銅鐺 大小二枚		江戸	18-19世紀	徳川美術館
40	竹図透鉄鐺 銘 江府住佐久間宣秀 大小二枚		江戸	18世紀	徳川美術館
41	金光明最勝王経 捨身品 十巻の内		江戸	寛文6-7年<1666-67>	蓬左文庫
42	○ 虎図	伝牧谿筆 足利尊氏・織田信長・豊臣秀吉・徳川家康 ・徳川義直(尾張家初代)ほか所用	元-明	14-15世紀	徳川美術館
43	徒然草絵巻 十二巻の内 巻九		江戸	17世紀	徳川美術館
44	竹に虎文緞子(古筆手鑑「玉海」表紙)		明	16-17世紀	徳川美術館
45	竹に虎図小柄 銘 紋宗乗(後藤家2代) 光美(花押)		室町	15-16	徳川美術館
46	柿右衛門色絵竹虎文八角鉢		江戸	17世紀	個人蔵
47	竹に雀図	沼田荷舟筆	江戸-明治	19世紀	徳川美術館
48	竹雀図筭 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町	16世紀	徳川美術館
49	染付竹形蓋置 二個		清	18-19世紀	徳川美術館
50	志野竹の子文筒茶碗 歌銘 玉川	小堀権十郎箱書 関戸家伝来 岡谷家寄贈	桃山	16-17世紀	徳川美術館
51	笹時絵香合		南北朝-室町	14-15世紀	個人蔵
52	熊笹形小皿 十客の内	永樂即全(永樂家16代)作	昭和	20世紀	個人蔵
四、竹をもちいる					
楽器					
53	笙 銘 碧桃丸	九条公真命銘	江戸	17世紀	徳川美術館
54	調子笛 十二律 銘 蘭相模守	瑩珠院新君(尾張家3代綱誠正室)所用	江戸	17世紀	徳川美術館
55	一節切 銘 山嵐	大森宗勲作	桃山-江戸	17世紀	徳川美術館
武具・陣中道具					
56	竹目釘 附 青漆塗牡丹唐草文合口拵	梁川(大久保)松平家伝来	江戸	17-18世紀	徳川美術館
57	竹根鞭	徳川宗勝(尾張家8代)所用	江戸	18	徳川美術館
58	竹胴葉入 藍菖蒲革玉袋付		江戸	18-19世紀	徳川美術館
59	竹胴葉入		江戸	18-19世紀	徳川美術館
60	竹火縄		江戸	19世紀	徳川美術館
61	黒塗葵紋付網代陣笠	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	19世紀	徳川美術館
62	網代張具足櫃		江戸	17世紀	徳川美術館
63	征矢 三十九点の内	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18世紀	徳川美術館

No.	指定 作品名	作者・所用者等	時代	世紀	所蔵先
64	弓	朝岡平兵衛重政所用	桃山-江戸	16-17世紀	徳川美術館
鷹狩道具					
65	竹張交水筒	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	18-19世紀	徳川美術館
66	両面煤竹貼縁紗綾形蒔絵水筒	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	18-19世紀	徳川美術館
茶道具					
67	茶筥(「菊折枝蒔絵茶弁当」附属)		江戸	19世紀	徳川美術館
68	竹一重切枝付花生	伝千利休作 徳川家康・徳川光友(尾張家2代)所用	桃山	16世紀	徳川美術館
69	竹花生 歌銘 むさし鏡	小堀遠州・江雲宗龍作	江戸	17世紀	徳川美術館
70	竹根釣花生 銘 柴舟	徳川齊荘(尾張家12代)作	江戸	19世紀	徳川美術館
71	竹茶杓 虫喰	伝千利休作 徳川光友(尾張家2代)・綱誠(同家3代)・ 松平義行(高須松平家初代)所用	桃山	16世紀	徳川美術館
72	竹茶杓	片桐石州作 藤林宗源追筒	江戸	17世紀	徳川美術館
73	竹茶杓 銘 しぼり	安楽庵策伝作 松平不昧旧蔵 岡谷家寄贈	江戸	17世紀	徳川美術館
74	竹香合	久田宗全(久田家3代)作 表千家7代如心斎宗左箱書 藤井家伝来	江戸	17-18世紀	個人蔵
75	唐物平籠炭取		明	16世紀	徳川美術館
76	唐物籠炭取		清	17-18世紀	徳川美術館
参考	藤組釜敷	岡谷家寄贈	江戸	18-19世紀	徳川美術館
77	墨竹図風炉先屏風 二曲一隻	狩野常信筆	江戸	17-18世紀	徳川美術館
参考	靈照女図 三幅対の内	清原雪信筆 徳川義宣氏寄贈	江戸	17世紀	徳川美術館
参考	貝尽図	土佐光起筆	江戸	17世紀	徳川美術館
文房具					
78	赤壁図竹筆		明	16-17世紀	徳川美術館
79	群仙図竹筆筒		明	16-17世紀	個人蔵
80	竹根楕円形大印章	徳川齊荘(尾張家12代)所用	江戸	19世紀	徳川美術館
その他					
81	掛物竿(「徳川綱吉筆 三大字「懐明德」」附属)		江戸	17-18世紀	徳川美術館
82	鳩杖		江戸	18-19世紀	徳川美術館
83	香木 羅国 銘 竹河	靈元天皇勅銘	東南アジア		徳川美術館

以上